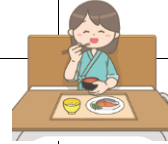


鼠径ヘルニア術を受ける患者さんへ



患者名		様	主治医	担当看護師		
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目～	手術後5日目以降
日付	/	/		/	/	/
患者の達成目標	・手術について理解できる	・手術の準備ができる	・体温、脈拍、血圧が安定している ・創部痛がコントロールできる	・創部痛がコントロールできる ・食事開始することができる		・退院することができる
治療処置	・弾性ストッキングのサイズを測ります	・術衣に着替えます ・血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます(着用は医療スタッフが行います)	・心電図モニターを装着し、適宜血圧測定を行います ・血栓予防のため、ひざ下から足先に空気式マッサージ機を付けます			
検査				・採血があります ・胸とお腹のレントゲンがあります		
薬剤	・普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) ・寝る前に下剤を2錠内服します	・朝、必要な薬だけを内服してもらいます ・のどが渇いた時にはうがいができます		・内服薬の再開は、主治医へ確認後に説明します		
食事	・夕食まで摂取できますが、その後は絶食です	・絶食です	・手術後6時間経過した後、嘔気なければ少量の水が飲めます	・昼食から食事再開予定です		
安静活動	・制限はありません		・手術後6時間は、ベッド上安静です ・手術後6時間経過した後は、端座位まで可能です。ただし排便はベッド上です	・主治医の診察が終了し、安静度は制限ありません(状況に応じて、制限がある場合はご説明します)		
排泄	・制限はありません		・手術室で尿管を入れます	・尿管を抜きます(尿管を抜いた後、数時間あるいは数日経って残尿感や尿が出づらいことがあれば看護師にお知らせください)		
清潔	・シャワー浴できます 	・シャワー浴はできません		・看護師が体を拭きます	・シャワー浴できます	
患者家族への説明	・同意書が必要です ・看護師が入院、手術準備について説明します ・マニキュア、ジェルネイルは入院前に落としてきてください ・転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	・手術室へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい ・眼鏡・コンタクトレンズ等の装着品は外して下さい ・手術待機室は本館3階にあります	・医師が術後の説明をします ・手術後、腹圧がかかる動作はひかえて下さい ・創口の痛みがある場合は、看護師へお知らせ下さい	・状態に応じて退院日が決定します		

※この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということでは

2026年6月 改訂

※ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。